

第24回男のゆうゆう塾講座アルバム(2022年度) 第7講座 カーボンニュートラルへの取り組み

日時 2022年10月22日(土)9:00~12:00

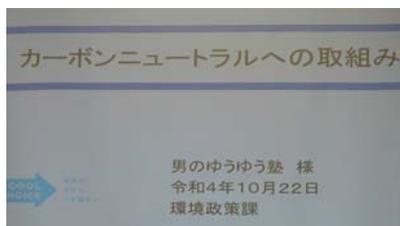
会場 名細市民センター

講師 川越市環境部副部長 兼 環境政策課長 山崎茂さん 司会 加藤政夫

出席者 戸田、斉藤、加藤、竹内、佐藤、永山、富野、大島、鈴木、神谷、仁科、東馬、
(16名) 所、後藤、新井、藤牧

温室効果ガスとなる二酸化炭素の排出量と吸収量を均衡させ温室効果ガスをゼロにする「カーボンニュートラルへの取り組み」は、地球規模の環境問題で地球温暖化を止める話です。温暖化がそのまま進むと異常気象が発生して、世界中で洪水、台風、干ばつ、熱中症、農産物の収量減等の、われわれにとって身近な被害が発生します。

カーボンニュートラルに対する世界の動きは、2015年に国連総会でSDGsの採択、COP21パリ協定が採択されました。SDGsは、2030年までに世界の人々が幸せになるための17の目標です。



Q. 温室効果ガス排出量が多い国

1位 中国	4位 ロシア
2位 アメリカ	5位 日本
3位 インド	6位 ドイツ
	7位 韓国



第24回男のゆうゆう塾講座アルバム(2022年度)

第7講座 カーボンニュートラルへの取り組み

2021年のIPCC第6次報告書では、人間の活動が地球温暖化の主な原因であることに「疑う余地がない」と明文化しました。

カーボンニュートラルに対する日本の動きは、2030年度の削減目標を2013年度比で46%減、2050年までに脱炭素社会の実現を宣言しました。この実現に向け、川越市でも節電運動、太陽光発電の普及、再生可能エネルギーの普及促進、公共施設への再生可能エネルギーの普及促進、環境マネジメントシステムの作成等を行っています。

